

「さっき一緒にお風呂入ったのに…チ、チンカスが溜まっていますね……え？ わたしに舐めとって欲しいから、洗わなかったのですか？」

むわん

「あ、あのっ！ 精一杯おしゃぶりして、綺麗にいたします…！」
（この匂い大好き…嬉しい♡ あっ、乳首がはしたなく勃起してるの、バレてしまいます…♡ 乱暴にいじって下さらないかしら…♡）」



「んっ、んぶ……い、いかがですふあ？ 気持ちいですふあ？」
（んんっ♡ 生臭くて、濃い味♡ 癖になっちゃいます…♡）

ジューッ
ポッ

グッ
ポッ

ジュー

（あっ、下品なおしゃぶり顔を見られてしまってます…♡ 恥ずかしい…♡
興奮して母乳も出てきてしまいました♡
わたしが気持ちよくして差し上げないといけないのに…♡）



「あ…、ビクビクしてますね……」
（ああ♡ もうすぐ臭いチンポ汁、

もう射精してしまいますか？」
ビュルビュル射精されるのですね……♡）

ジューポッ

グッポッ

ビクビク

とッ

（キンタマで熟成されたお汁全部、わたしのお口に吐き出してください♡
しっかりお口で味わって、残らず飲み干して差し上げますから♡）



「んんっ！ どう、ぞ…全部、絞り出して……！」
（ああっ♡ きたきた、くっさい濃厚新鮮ドロドロチンポ汁♡）

ド
ビュ

ブ
ン

（生臭さが鼻に抜けて、クラクラしてしまいます♡ ああ、幸せえ……♡
それにしてもっ、量が、すご、い……♡）



「ぶはっ…、ありがとうございます♡ 濃厚で、とても美味しいです…♡」
(あん♡ まだチンポにこびりついてる♡ しやぶって綺麗にしなきゃ♡)

む
あ
あ

ホ
カ♡

ホ
カ♡

「こんなに生臭くてプリプリのチンポ汁を頂けて、本当に嬉しいです♡
お返しに、わたしの母乳を飲ませて差し上げますね♡」











